

次世代ERPセミナー

～ERPを更新するときに考えなければならないこと～

プログラム

※講演内容は予告なく変更になる場合がございます。

ご挨拶

オープニング・スピーチ

日本オラクル株式会社

14:00～15:00

特別講演

キーノート・スピーチ

クラウドERPをどう検討していくべきか

- 国内IT投資およびERP市場の動向
- クラウドERPの本質の見極め
- クラウドERPの導入の進め方

企業ITは、まさしく今、大きなテクノロジーの転換点を迎えました。多くの国内企業はERPを導入済ですが、中長期的にリプレースを検討する企業も少なくありません。すでに4社に1社がクラウドを選択しており、今後数年以内にクラウドがオンプレミスを逆転する時代において、クラウドERPの真の価値を実例に基づきご紹介いたします。

株式会社アイ・ティ・アール プリンシパル・アナリスト 浅利 浩一 氏

プロフィール 国内製造業で、生産、販売、調達、物流、会計、人事・給与、製造現場／工程システムなど、エンタープライズ全領域のアプリケーション構築に携わる。2002年より現職。
現在は、ERPを中核としたエンタープライズ・アプリケーション全般、SCM、PLMを担当し、可視化からシステム化構想、製品選定、概要設計および導入支援などのプロジェクトを数多く手がけている。また、グループ／グローバルにおけるシステムの設計・構築・展開などのコンサルティングに取り組んでいる。



15:00～15:45

主催講演

ERPのクラウド化と導入事例

SaaS ERPとERPのクラウド化 その違いとメリット

クラウドが次期ERPの有力な選択肢となってきました。しかしその中には「SaaSのERP」と「旧来のオンプレミスERPをIaaS上に載せただけのもの」の2種類が存在するのをご存じでしょうか？両方とも「クラウドERP」というくくりで語られることが多いですが、アーキテクチャ構成・セキュリティ／導入・運用においても全く性格が違うものです。また、SaaSにおけるアドオンやカスタマイズの扱いにも特徴があります。これらの違いとSaaSのメリットを解説いたします。

日本オラクル株式会社

15:45～16:00 休憩

16:00～16:45

特別講演

導入プロジェクト事例

事例に学ぶ、SaaS導入プロジェクト成功の秘訣

ERP導入の真の価値は、「グローバルにそのまま通用できる」「柔軟な経営体質を迅速にインプリメントできる」ところにあります。グローバルをリード企業のBPR手法を内包したビジネス・プロセス・テンプレートをベースに、プロジェクト開始前に導入後の業務改善イメージと経営指標の見える化をシミュレーションできる点が最大の価値をもたらします。これらの経営価値と顧客価値を基軸とした本当に使えるクラウド、そしてそれをいかに使ってもらえるかにフォーカスした導入方法とその事例について解説いたします。

日本オラクル株式会社

16:45 終了